

第2回ボッチャユニバーサルボウル東京大会実施要項
BOCCIA Universal Bowl in Tokyo

1 期 日

令和4年8月6日（土） 10:00～13:00

2 会 場

港区スポーツセンター（5階） メインアリーナ
〒105-0023 港区芝浦1-16-1（みなとパーク芝浦内）
<http://www.minatoku-sports.com>

3 目 的

仲間とともに力を合わせて競技に取り組む楽しさを感じるとともに競技を通して都内の特別支援学校間の交流を図り、親睦を深める。またスポーツの経験を通じて、豊かな生活の実現等を目指す。

4 名 称

第2回ボッチャユニバーサルボウル東京大会

5 主 催

第2回ボッチャユニバーサルボウル東京大会実行委員会

6 後 援

東京都肢体不自由特別支援学校長会、港区教育委員会、公益財団法人ライオンズ日本財団、東京都肢体不自由特別支援学校 PTA 連合会、社会福祉法人木下財団、東京都重症心身障害児（者）を守る会、港区重症心身障害児（者）を守る会

7 協 力

東京都肢体不自由特別支援学校体育連盟、（一社）日本ユニバーサルボッチャ連盟、港区スポーツ推進委員、（一社）日本パラスポーツ推進機構、ナガセケンコー株式会社、

8 協 賛

トヨタモビリティ東京株式会社

9 競技種目（団体戦）※マイボール制（大会球も用意しております）

- 1) ユニバーサルの部（1チーム3人以上6人まで） 競技方法：各コート毎のリーグ戦
※競技ボッチャへの参加は難しい選手を含めてチームを構成し競技性を高めていくこと以上にみんながボッチャを楽しむことを優先としたチーム編成（下記チーム構成を参照）
※今大会は、ユニバーサルの部のみで実施します。来年度以降競技部門の実施も検討していきます。

10 参加費

1チーム 1,500円

11 参加資格

原則として、都内特別支援学校在生徒及び卒業生を中心に編成したチームとする。
(参加希望チーム数が多い場合は、申し込み締め切り日以降に実行委員会内で調整をします。)

12 表 彰

各コートの1～3位チームそれぞれにトロフィーを授与します。

13 時 程

9:00～受付 9:30～12:00リーグ戦 13:00終了

14 チーム構成（重度障害者は、在生徒、卒業生）

競技ボッチャへの参加は難しい選手+車椅子または立位選手選手で構成 3名

15 競技概要

- ・1エンド1チーム6球+ジャックボール
- ・ランプ使用選手の競技アシスタントは、ランプ使用者が投球時は、コート内を見ることはできない。（アシスタントは教員、保護者問わない）
- ・ランプ使用選手とコミュニケーションを取りながら、チーム内の他の選手がランプの方向を合わせることができる。

- ・その他不明な点は、事務局にお問合せください。
- 16 申し込み方法
申し込み用紙で 学校または、卒業生の団体ごとにまとめて申し込みまたは、事務局へ直接申し込み
(e-mailで申し込み) E-mail: j.u.boccia.f@gmail.com
- 17 申し込み締め切り
2022年7月15日(金曜日)
- 18 その他
- ・健康や安全管理については引率責任者の責任において、事故のないように十分配慮すること。
 - ・原則として保護者の責任のもと参加をお願いいたします。
 - ・大会前、大会当日の参加者の健康管理・健康観察については各所属先にて十分確認すること。
 - ・荒天による中止の連絡は、前日の17時に日本ユニバーサルボッチャ連盟のホームページに掲載する。
 - ・会場内にボッチャの体験ブースを設置し、多くの方々にもボッチャの楽しさや魅力を伝えられるようにする。
 - ・駐車場は大変混み合います。なるべく公共交通機関のご使用をお願いします。
 - ・8月6日(土)に東京都計画停電が発令された場合は、会場が使用できなくなります。
大変申し訳ありませんが発令された場合は、当日までに(緊急の場合は、当日)HPにてご連絡いたします。
- 19 出前講習会について
大会までに希望する学校または卒業生の団体については、ボッチャ講習会を実施いたします。
この講習会は、(社会福祉法人)木下財団の助成金事業で開催いたします。
別紙講習会案内でお申し込みください。

【特記】 ・大会当日福祉相談コーナーを開催します。
【講師】 秋元 妙美 (ロンドンパラリンピックボッチャ代表選手)
社会福祉士 重度障害者が地域に住むための相談をしています。

<連絡先> 第2回ボッチャユニバーサルボウル東京大会事務局
担当 渡辺美佐子 E-mail: j.u.boccia.f@gmail.com

